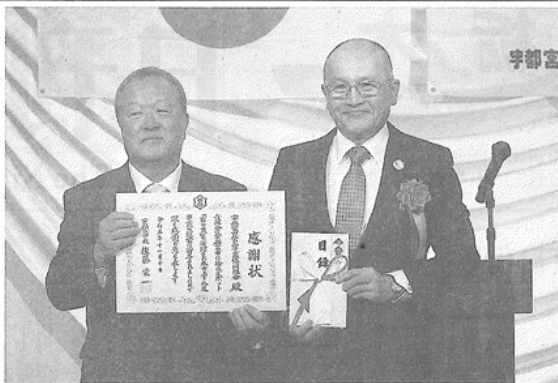


宇管工

盛大に70周年式典

ひとやまちづくりに貢献



宇都宮市への給水スポット寄付で感謝状

宇都宮市管工事業協同組合(宇管工、中村勝理理事長)は10日、宇都宮市内のホテルで創立70周年式典を開催した。組合員や各関係者ら約120人が出席し、記念となる式典を大いに祝った。主催者代表あいさつで中村理事長は「当組合は1953年8月27日に、宇都宮市公認工事店10社



中村理事長

で設立した。設立当時は市の給水工事が本格的に進められる時期で、我われ業界も発展していった。現在は組合員数89社となり、全国に誇れる組合に成長した。近年は総合防災訓練を実施し、災害時でも命の水を市民に届けられるよう取り組んでいる。このほか、高校生への実習機材の寄贈やインターシップ受け入れ、県央産業技術専門学校への実技講習、国体への寄付など、人づくりやまちづくりにも積極的に協力している。創立70周年

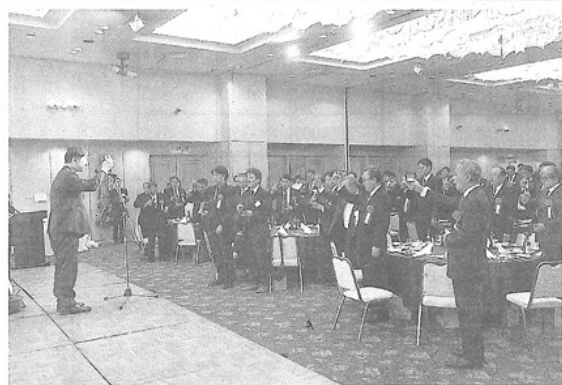


和田会長

を迎えられたのは、組合員や関係各位のご協力、組合の運営に携わってくださった先輩のご尽力のたまものである。組合の歴史の重さを肝に銘じ、今後命の水を市民に安全に届けられるよう、力を尽くしていきたいと述べ、関係各位の活躍と健勝を祈念した。来賓からは、高橋克法参議院議員、船田元衆議院議員、馬上剛宇都宮市議員、馬場剛副市長が、酒井典久副市長が、佐藤栄一市長のあいさつを代読した。式典終了後

には祝宴が行われ、大竹信久宇都宮市上下水道事業管理者が乾杯を発声。乾杯後、出席者たちは大いに歓談し、親睦を深めた。今回の式典では、組合から宇都宮市へ給水スポット1宮の泉を寄付した。中村理事長が寄付目

録を宇都宮市の酒井副市長に贈呈し、酒井副市長も感謝状を中村理事長に贈呈した。表彰状の贈呈も行われ、受賞者を代表して永年功労表彰で和気設備工業、組合役員表彰で黒川平氏(大森設備工業)、特別功労賞で和田均氏(和田工業)へ表彰状と記念品が贈られた。和田氏は「組合では存続に向けて新しい事業を模索し、全国でも有数の組織となった。2010年に宇管工の理事長となったが、当時は組合員や役員、市との懸け橋となった専務理事には大変お世話になった。現在は県管工事業協同組合連合会の会長を務めているが、共に協力し



120人が創立70周年を祝った

ながら発展していきたい」と、謝辞を述べた。表彰者は次の通り(敬称略)。

【永年功労表彰】組合加入50年
▽アスマ原総業▽宇都宮土建工業▽渡辺設備工業▽協進設備工業▽トキワ宇都宮営業所▽宇賀神

- 設備▽大産企業▽岩原産業▽植竹設備工業▽エムワイ設備工業▽岡田設備工業▽共栄配管▽篠原総合設備▽星野工業▽ヤマト栃木支店▽和気設備工業
- 【組合役員表彰】役員10年専務理事
▽黒崎治英(輝工業)▽黒川平(大森設備工業)▽柿沼操(柿沼工業)▽渡辺康彦(渡辺設備工業)▽大林厚雄(元専務理事)▽川中子武保(元専務理事)
- 【特別功労賞】元理事
▽黒澤敏男(東栄設備工業)▽和田均(和田工業)